



地域に恩返しがしたい

校長 井口 修

10月号で6年生が「八小だけでなく、地域もよりよくしていきたい。」と、児童発案の行動を起こし始めたことを紹介しました。その後、「市長さんと話がしてみたい。」という6年生の思いを知った小林市長が、何と八小に来てくださいました。体育館で様々な話を聞き、たくさん質問ができました。終了後、6年生は「市長さんもたくさんの困難を乗り越えていて、地域の方の話をたくさん聞いている。」「自分たちは独りよがりになっていないか?」と話し合っていました。すごい感性です。6年生は早速地域の方を学校に招きました。学校経営協議会会長の井戸様、毎朝通学路に立ってくださっている皆様の中から代表で内田様、北条様、学校支援コーディネーターの西平様、代表の樋口様をはじめ花いっぱいボランティアの皆様、森を楽しむ会の牛込様、と八小を支えてくださっている方全員はお招きできませんでしたが、多くの方から思いを聞きました。そして、「小平市の魅力を発信したい」「人と人のつながりを大切にしたい」「小平の自然を大切にしたい」「防災意識を高めたい」と具体的な思いを明確にします。その実現のため、鈴木遺跡資料館、水と緑と公園課、防災危機管理課、消防署、地域の農園、地域の店舗、農協、公民館、と様々な専門家に相談し、夢の実現に向けて助言をいただいています。

6年1組は、店舗、農園、施設等、9か所の協力を得て、地域のおすすめポイントを歩いて実感してもらう「小平魅力クイズラリー」を、2月1日から2月28日まで実施します。実際に体感できるところが魅力です。案内が届きましたら、ぜひご家族で体験してみてください。

6年2組は、近隣店舗と農園、農協等の協力を得て、児童が考案した「ブルーベリーたい焼き」を実際に販売していただいています。驚くほどのおいしさと種類豊富な手作り包み紙（スマホで小平の情報も見られます）が魅力です。こちらは2月15日までの限定販売です。

6年3組は、「鈴木遺跡、八小遺跡」のすごさと魅力を紙芝居に、「小平市の自然と防災」のすばらしさをパンフレットにまとめています。身近にある財産に気づき、八小や地域の誇りとして下級生や地域に発信していくところが魅力です。完成しましたら、ぜひご覧ください。

ここまでの道のりは、実はとても大変でした。その中、どのクラスも「お世話になってきた地域に恩返しがしたい。」「5年生にも引き継ぎたい。」と思いを熱く語っています。6年生は、やはり八小の誇りです。



2月の生活目標

「寒さに負けず、体を動かそう」

私は自然豊かな青森県で育ちました。少年時代は野山を駆け回り、多くの時間を外で遊んで過ごしました。上京し驚いたのは、子どもたちが外で遊ぶ場所の少なさです。人口が多い東京都では仕方がないことかもしれませんが、心配なのは子どもたちの体力低下です。せめて、思い切り体を動かせる学校にいる間は、元気に外で遊び、体力づくりをしてほしいと思います。学校では、体を動かすことの大切さを伝え、寒い日でも元気に外で遊ぶよう、促しています。ご家庭でも意識的に、体を動かす機会をつくっていただければと思います。

【お願い】 集金は、集金日当日に提出するよう ご協力をお願いします。
集金日は2/8（水）です。

🍀「わかば教室」から🍀

今年度も、4月に2・3・5年生、9月に1年生で『わかば教室』の巡回指導教員が1時間の理解授業を行いました。

授業では、各学年の発達段階に応じた内容で、わかば教室についての【〇×クイズ】から始め、その後わかば教室で行っている【見るトレーニング】や【聞くトレーニング】、友達と仲良くなるための小集団ゲームを体験してもらいました。

授業後の感想には、「わかばではいろいろなことをしていて、それをする事で苦手なことを小さくしていくのがいい目標だなと思った。なくすのではなく小さく、そう考えた方が、苦手なことがなくなっていくかもと思った。」とありました。

理解授業を通して、八小の子どもたちがそれぞれの多様性を尊重し、一人一人を理解しようとする態度や行動力を身に付けられたらと考えます。



【転出・転入について】

年度末に向けて、転出のご予定がある方は、できるだけお早めに担任までお知らせください。

また、周囲で転入の情報などご存じでしたら、学校までお知らせいただけるとありがたいです。よろしくお願いします。